

鈴木たけし後援会だより

発行：鈴木たけし後援会
平成30年3月18日
第2号

やわらかな日ざしが心地よく感じられる季節になりましたが、鈴木たけし後援会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本年も貴家の益々のご繁栄とご家族皆様のご多幸をお祈り申し上げます。今回、第2号の「鈴木たけし後援会だより」を発行しました。その後の鈴木たけし議員の活動をご報告致します。鈴木たけし議員は地元の議員として地域の様々な問題に精力的に活動しています。後援会の皆様、今年も引き続きご支援の程どうぞ宜しくお願い致します。

『ご挨拶』 鹿沼市議会議員：鈴木毅

後援会の皆様、本年も何卒宜しくお願い致します。

さて、昨年的一般質問に於いてはあさひ台工業団地北側の道路拡幅問題や茂呂地区0328号線の進捗状況並びに極瀬川流域の工業専用地域に関する未舗装の工事等、特にインフラ整備に関し質問を致しました。予算が付けばあさひ台北側道路は拡幅も考えるということで、2月下旬の予算委員会で可決し、拡幅が決まりました。極瀬川流域の工業専用区域の道路に関してはよい回答は得られませんでした。これも再三にわたり一般質問を行う予定であります。どうか最後まで見届けて下さい。また、現在は文教民生委員会副委員長として教育委員会やバス等公共交通の問題にも取り組んでおります。まだまだ勉強中ではございますが、地域の皆様のご意見を伺いながら、1つ1つの課題が解決できるよう努力していきますので、応援の程よろしくお願い致します。

そして、何より市役所建替えの議論が熱くなっております。議会でも市長派と反市長派で意見が拮抗している状況です。上殿町下水道事務所西側に26000㎡の市の土地があります。そこに市役所を移転すれば地元の木材を使って、地元の建設業者が低層の市役所を建設することができると考えております。現在地は9600㎡しかありませんから（床面積は決まっておりますので）自ずと高層の建物になるわけですが、そうなりますと大手ゼネコン業者になり地元にはお金が回りません。最終的に鹿沼市の税収にもならないわけであり。また、人口も2025年には9万人を割り税収も減少になる見通しですから、安全でだれもが利用しやすいことは大前提ですが、維持費のかからない庁舎

鈴木たけし議員の活動報告

であることも必要ですし力を尽くしていきたいと思っております。



「議会での一般質問」

鹿沼市の狭少市道について（平成29年9月議会）

- ① あさひ台工業団地北側の道路拡幅を早急に実施すべきですが？市の考えを聞きたい。
- ② 極瀬川流域の工業専用地域のインフラ整備について市の考えを聞きたい。（地元の要望なので、これからも質問を続ける。）

都市計画区域について（平成29年12月議会）

- ① 地区計画、土地利用について

小林県議会議長にお願いし、茂呂地区に土地改良区（圃場整備）の区域の編入を直訴し何とか組み入れるよう取り計らいをしてもらい進んでいる状況です。これは鹿沼市では1円も負担せず国が全額負担する事業ですから県や国とのパイプがないと絶対にできない事業でありますし、地権者も通常1割負担ですが今回は負担なしということで、県庁に訪問し成し得た事業です。これからも地域の発展に寄与します。

道路が広がって交互通行が出来ます。セキチュ一南側交差点

鈴木たけし議員が地元の要望を解決しました 道路の拡幅が完了しました



この道路は西茂呂、栄町から国道121号線に入る道路で交通量もあります。車のすれ違いが出来る様に拡幅をお願いします。



車道と歩道の安全策で子供達が安全に通学出来ます。

国道121号線の雨水対策

国道121号線の雨水対策について、署名付き陳情書を鹿沼土木事務所長に提出しました。

国道に格上げされて20年以上経過しますが、当時の雨水流量計算で側溝ができていたため、当時より温暖化の影響もあり雨量が増加した現在では、雨水を飲みこめてないのが実情です。国道沿い西側の全世帯の同意をもらい東北自動車道から花木センター交差点まで浸透槽の増加と側溝の掃除が始まりますので、工事の際は地域の方々のご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

因みに、あさひ台北側市道に関しては、4月以降地権者交渉に入る予定です。毎日通行する方はご協力の程よろしくお願い申し上げます。

側溝が長年の泥やゴミ等でつまり側溝としての機能があまりない。

